



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

発行日 / 2013年11月12日

2013-2014/18

Vol.35

No. 1671

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2013-14年度当クラブテーマ

『ガバナー年度に向け
 意義ある奉仕活動をしよう!』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也

「あなたの善から、
 みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

- RI第2650地区 ガバナーノミニー 中澤忠嗣 様 (京都南RC)
- RI第2650地区 2015-2016年度 幹事長予定者 田中俊介様 (京都南RC)
- RI第2650地区 2015-2016年度 副幹事長予定者 佐野剛一様 (京都南RC)

会長報告

改めまして、こんばんは。

本日第5回目の定例理事会が開催されました。報告致します。

●報告事項

☆35周年記念事業について、植村実行委員より無事済んだ。御協力有難うございました、という報告がありました。

☆富川副会長より、第1回情報集会についてのまとめの報告が有りました。

☆職業奉仕リーダーシップ賞推薦者について。地区から1名推薦しなさい、ということでしたので、松岡嘉平治さんを推薦させて頂きました。

☆結婚祝い及びお見舞いについてでございますが、11月10日当奈良ホテルに於きまして辻本和弘会員の結婚式がございます。私と富川副会長、植倉幹事の3名が招待を受けております。後でお祝いを渡したいと思っております。それから本日植倉会員と二人、松岡嘉平治さんのお見舞いに行っていました。杖はついておられましたが、歩いて玄関まで出て来られて話をし、非常に元気で入院もされておられません。もう歳もいっているのです。大事にしている、とのことで、早く例会に出席したいということです。大変元気でございました。

●審議事項

☆10月9日奈良大宮RCがホストで開催しました鷗尾の会の決算について発表があり、その承認がされました。

☆第1回家族親睦例会の決算について谷川親睦活動委員長より報告があり、承認されました。

☆35周年記念事業について、支出明細の報告があり、承認されました。

例会プログラム

第19回 11月12日

通算1671回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「大宮ロータリーソング」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
京都市域第3 ガバナー補佐
中村翠嵐氏(京都東山RC所属)
「焼物から蕎麦打ち」
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第18回 11月5日

通算1670回

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+22名
 ◎出席義務者数 50名
 ◎欠席者 10名
 ◎出席者 58名
 ◎出席率 85.29%

第16回 10月22日

通算1668回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+22名
 ◎出席義務者数 50名
 ◎欠席者 17名
 ◎補填者 4+14名
 ◎出席者 68名
 ◎出席率 95.77%

☆献血活動及び年末交通安全啓蒙活動については、後程野崎社会奉仕委員長より報告して頂きます。

☆定款細則検討委員会について、9名の検討委員を決定いたしました。発表いたします。ロータリー情報委員長の飯田さん、副委員長の森下さん、委員の楠木さん、小池さん、クラブ研修リーダーの多田廣さん、現会長の小西と植倉幹事、そして次年度会長福本さんと幹事の高辻さん。以上9名が定款細則検討委員に任命されました。

☆第2回情報集会については、後程富川副会長より報告して頂きます。

☆春日若宮おん祭保存会協賛金については例年1万円の協賛を行っておりますので、これも承認致しました。

☆11月18日（月）ホテル日航奈良で行われます清岡会員のお別れの会ですが、これは奈良大宮RCにとっては初めてのことで、供花をどうするか審議して頂き、クラブとして供花をするということで決定いたしました。お別れの会に出席して頂く方は平服でホテル日航奈良に12時を目途に集まって頂けたら、と思います。よろしくお願い致します。

以上です。

委員会報告

クラブ管理運営常任委員会：富川委員長

情報集会についてご連絡致します。9月に行いました第1回情報集会の纏めが出来上がりました。今日皆さんの状差しに入れておりますので、ゆっくりご覧ください。皆様からのご意見につきましては、今後この例会の中で反映させて頂きたいと思っております。

そして11月は第2回情報集会を行う予定になっております。日にちは11月下旬25日～28日4日間、4班に分れて行ないたいと思っております。来週その班分け等ご案内致します。今回は「ロータリーと出席」というテーマでお話頂きたい、と思っております。班長には出席委員会の皆様に班長になって頂く、という予定にしておりますので、宜しくお願い致します。

ロータリー財団常任委員会：高木委員長

今月がロータリー財団月間でございます。今日お見えになって茶封筒2揃が入っていたのを驚かれたと思いますが、先ずロータリー財団ロータリークラブ特別寄付袋というのは年次寄付でございます。ロータリー財団委員会の本年度の方針としまして\$200/人、年度初めに皆さんから¥10,000頂戴しております。後\$100（¥10,000）以上この袋に入れて頂けると有難いと思っております。それからもう一つありまして、ロータリー財団ポリオ寄付ですが、これは¥3,000と金額まで入れさせて頂いております。ポリオはまだ絶滅していません。皆さんのお力でポリオが絶滅するようご寄付をお願いしたい、と思っております。今日は大和高田RCから杵村喜芳さんを卓話者として来て頂いております。財団について、解り難いんですが、お話をお聞きいただき、寄付の心を養って頂ければ、と思っております。宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会：野崎委員長

社会奉仕委員会からお願いごとです。

●来年2014年1月30日に献血運動キャンペーンをしたいと思っております。ちょうどこの時期、年が明けて血液が本当に少なくなる時期でございます。それに合わせて1月30日（木）、是非予定を空けて頂きたいと思っております。詳しくはまた書面にて回覧させて頂きます。

●年末交通安全運動ですが、去年宮西社会奉仕委員長がされましたものを受け、今年度も奈良署に於いて交通安全のイルミネーションを行ないたいと思っております。これに伴って作業人員が20名程必要となりますので、また皆さん、時間が有る方は是非御協力の程お願いしたいと思っております。これは社会奉仕委員会を飛び越えて皆様方に対するお願いごととして、是非御協力の程、お願い申し上げます。詳しくは次週11月14日に奈良署に出向きまして打ち合わせ致しますので、またご報告致します。

国際奉仕委員会：渡辺委員長

先週の土曜日に国際大会の説明会に行っていました。日にちは皆様御存じと思いますが、来年6月1日～4日です。ガバナーからは会長と会長エレクトは是非出席してくれ、と言われておりまして、今年度は盛り上げたいということですから小西会長、宜しくお願い致します。私も国際奉仕委員になりましたので、1日出席してあとゆっくり遊んで来ようと思っております。出席される方は私が用紙を持っておりますので、宜しくお願い致します。

親睦活動委員会：計良委員

昨日行なわれました親睦ゴルフコンペの結果を発表したいと思います。既にニコニコで順位等はお分かりかと思いますが、改めて公式発表をさせて頂きます。優勝は平方さん（グロス110、HC36、ネット74）です。おめでとうございます。準優勝は中奥さん（グロス77、HC1、ネット76）です。第3位は中條さん（グロス97、HC17、ネット80）がベスト3の発表です。

米山奨学担当委員会：平方委員長

米山奨学担当から特別寄付のお礼とご報告です。10月米山月間に当りまして米山特別寄付のお願いをさせて頂きまして、本日現在59名の会員の皆様に合計で1,772,000円の御協力を頂いております。御礼申し上げますと共にご報告致します。尚、月間は終わりましたが、寄付は締切がございませんので、来週も再来週も受け付けておりますので、是非特別寄付をお願い致します。

RI第2650地区 ガバナーノミニー 中澤忠嗣 様よりご挨拶



ただ今、紹介に預かりました京都南RCの中澤忠嗣でございます。本日、幹事長予定者の田中俊介と筆頭幹事の佐野剛一と3名でご挨拶に伺わせて頂きました。本来ならばもっと早く参らなければならない所でございますが、本日になりましたこととお詫び申し上げたいと思います。私たちは北河原公敬様の次の年度の地区の世話役にならさせて頂いた訳でございます。御地と我々の京都は大変深い関係がございまして、日本の古都ということで、お互いに色々と連絡を取りながら歴史を重ねてまいりました。そして京都に都が移りました794年から、奈良と京都はお互いに先輩後輩また、兄貴・弟と、そのような関係になったのでございます。2650地区の組織も、このように北河原さんの後を私達が受け持つことになったのでございます。そういう意味で非常に有意義な関係が続けられるな、と思って居る訳です。私たちは北河原さんの姿をお手本として、また有井さんの腕力を教科書にさせて頂きます。日々努力を重ねながら学んでいき、そして準備に入らせて頂くつもりでございます。また本日は小西会長様はじめ、奈良大宮の皆様方のお顔を拝見して、皆様方にとっては京都に新しい兄弟が出来た、新しい弟が出来た、先輩になった、とそのようなお気持ちで我々を御指導賜ります様お願いに参った次第でございます。間もなく来年1月に皆様方のクラブが35周年を迎えられると承っております。素晴らしい歴史で、そしていろいろな行事を重ねられる予定でございます。全ての行事が成功裏に終わりますことをご祈念申し上げましてご挨拶に代えさせて頂きます。今後とも、よろしくご指導賜ります様お願い申し上げます。本日は有り難うございました。

【バナー交換】

京都南ロータリークラブ⇔奈良大宮ロータリークラブ



結婚のお祝い

●辻本 和弘 君



指名委員会

小西会長

ただ今より、【奈良大宮ロータリークラブ細則第3条第1節】に基づき、指名委員会の開催に関する例会の議長を務めさせていただきます。

本日の会員総数は73名です。本日の出席者数は58名ですので、【奈良大宮ロータリークラブ細則第5条会合第4節定足数】規定による3分の1以上を満たしておりますので、本例会は成立致します。【奈良大宮ロータリークラブ細則第3条第1節(a)】に『年次総会の1カ月前の例会において、会長は指名委員会の開催を通告する。』と決められておりますので、指名委員会の開催を通告致します。指名委員会は、【事務取扱内規(1)細則第3条第1節関係(指名委員会)イ】で『クラブの定める指名委員会は7名とし、会長、次年度会長及び前5代の会長とする。委員長は最先任会長が務める』と決められております。従いまして、指名委員は、佐川肇さん、富川悟さん、矢追家麻呂さん、井上正行さん、楠原忠夫さん、福本良平さんと私、小西の7名でございます。委員長は最先任会長になります佐川肇さんになります。それでは、佐川肇さん、宜しくお願い致します。

指名委員会・佐川委員長

指名委員長の指名を頂きました佐川でございます。本日例会終了後、第一回目の指名委員会を大和の間で開催します。指名された委員はご出席下さい。先ほど会長よりありました通り、小西会長、福本会長エレクト、前5代会長の佐川、富川さん、矢追さん、井上さん、楠原さんでございます。

尚、次々年度会長に立候補しようとする会員は、指名委員会の通告があった日より1週間以内に指名委員会に書面で申し出て下さい。念のため申し上げますと、会長立候補の資格者は、副会長または幹事または理事を3期以上経験した会員です。宜しくお願い致します。

卓 話

財団資金推進委員会 副委員長 杵村喜芳 様

「財団によせて」

只今ご紹介頂きました大和高田ロータリークラブの杵村でございます。今日は財団について、共に勉強させて頂く予定で寄せて頂いておりますので、最後まで一つ宜しくお願いします。ロータリーにとって11月という月は財団推進月間となっており、財団へのより大きなご支援・協力をお願いし、財団の理解と推進を広めていく月間です。財団と言うと何となく面倒臭い、分かりにくいというイメージを持たれる方も多いと思います。ただ寄付をする事、それはクラブや会員同士のお付き合いとしてご協力を頂いておる方も多いと思います。何の目的で寄付をするのか、またどんな寄付があるのか、どんな寄付の遣り方があるのかという事も充分にご理解を頂きまして、財団の方へご協力をお願いしたいと思う次第です。

先ず財団の歴史ですがロータリー財団が出来たのは1917年(大正6年)にアーチCクランク第6代元国際ロータリー会長が「世界で良い事をするために」という事で基金の設置を提案したのが始まりです。その後、1928年(昭和3年)にロータリー財団と名付けられ、奉仕基金を管理する為に国際ロータリーから独立した別機関となり、奉仕のみに使われる基金を管理する機関としてRIがロータリー財団を設けました。その19年後1947年(昭和22年)1月ポールハリスの死は財団の大きな転換期となります。ポールの逝去で寄付が国際ロータリーに相次いで寄せられるようになり財団はポールハリス記念基金を設け、ポールに敬意を表したいロータリアンに対して財団の寄付をお願いしました所、その反響は素晴らしいものでした。寄付額が大幅に増えポールハリス記念基金が設置されてからの財団寄付は、現在のロータリー財団基金を使った奉仕事業活動を見て頂きますと大きく発展してきた事はお分りの通りであります。

資料1にロータリー財団モデルとありますが、右側に標語としまして「世界で良い事をしよう」とあります。左側に「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」これが財団の使命であります。そしてこの使命を全うするために、重点分野6項目がございます。平和と紛争予防／紛争解決、疾病予防と治療、母子の健康、水と衛生、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展。これらがロータリーの財団の基本的な奉仕活動になっています。そしてこの為に、ロータリー財団は3年前から未来の夢計画がスタートし、今年からはどの地域も新補助金制度が実施され、それに伴って地区財団委員会の組織が今年度より新たに構成されました。資料には、ロータリー財団管理組織図があり財団委員会は4つの小委員会と財団事務局で構成されております。私達はこの小委員会の中で、それぞれ財団の活動を展開させて頂いており、これら4委員会の連絡窓口が財団事務局です。

4委員会の説明は以下の通り。



ポリオプラス委員会

言うまでもなく世界からポリオを撲滅することを目指すものであります。そして、プラスとは資料にも載っておりますが、ハシカ・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風などです。

地区財団資金管理委員会

補助金に関する財団への報告を始め、クラブと地区が提唱するすべての補助金に於いて適切な補助金管理を徹底及び補助金管理セミナー実施支援する委員会であります。

財団補助金委員会

財団補助金について、地区内クラブの申請書から最終報告書まで支援をし、財団補助金事業の査定予算配分の承認、地区奉仕活動資金が全額活用できる様に指導する委員会です。

財団資金推進委員会

奉仕活動資金の募金等、地区目標を達成するようお願いする委員会でありまして5月から各クラブを訪問し、会長エレクト、次年度の幹事予定者、次年度の財団委員長様に地区の次年度の財団の方針を伝え、地区の目標を達成して頂く様クラブ訪問をさせていただきます。

次に寄付の説明をさせていただきます。寄付には年次寄付・恒久基金・使途指定寄付がございます。まず一番大事なのは年次寄付です。これは寄付の基盤で、この寄付無くして毎年の奉仕活動はできません。これは使い道を指定する事なくロータリー財団へ寄付する事で財団への継続的な支援、毎年続けて頂いています。この3年後のシェアはDDFとWFに分けられます。2001年の規定審議会で、毎年1人当たりの寄付を100ドルとするという決議、01276が採決されました。これは財団プログラムの継続的な発展をするために米価100ドルを寄付する事が全てのロータリアンに奨励され、更に2004年、規定審議会では、Every Rotarian, Every Year”（毎年あなたも100ドルを）が支持されました。そして2650地区としましては、会員一人当たり180ドル以上の達成をお願いしています。RIの100ドル+80ドルは善意の80ドルという事で、それ以上の善意の達成をお願いしております。先程聞かせて頂きますと、貴クラブは200ドルを目標という事で本当に有難いと思います。今世界には70億の人間がいます。その内1日1ドル以下の貧困生活を余儀なくされている人々が15億人おり、戦争や迫害によって苦しんでいる人や栄養不足、疾病によって世界中で毎年100万人近い子供たちが亡くなっています。また世界では推定7200万人の子供達が学校に通っておりません。私達は日本という良き国に生まれた幸せを身を以って力強く感じて頂いて生活を謳歌出来ているという事に感謝し、私達が出来る精一杯の支援をさせて頂ければ、先程の拘りも消えてしまうのではないのでしょうか。この年次基金は3年後、皆さんのクラブにDDFの新地区補助金として奉仕活動に還ってまいります。申請すれば、クラブの活動資金として使う権利が与えられます。金額は内容によって違いますが、クラブの一人当たりの寄付金額の30倍迄です。それらは補助金委員会によって内容等を検討しRIに申請、決定承認されます。又ロータリー財団が寄付をして頂いた皆様に感謝の意を表す方法として、ポールハリスフェローがございます。これは米価1000ドル以上の寄付をして頂いた方に又2000ドル以上の方にはマルチプルポールハリスフェローのほか2000ドルから9000ドルまで8段階有り、皆さんはその階段を上っているものと思います。そして1万ドルとなりますと、大口寄付者、メジャードナーになって頂きます。これは各クラブでクラブサマリを取って頂き、マルチプルポールハリスフェローの7、8段階の方に声をかけて頂くという事を地区からもお願いしています。そしてポールハリスソサエティは財団へ年次寄付として毎年1000ドル以上を寄付制約する制度です。これは毎年一人が続けるというのは中々難しい事なのでクラブとして毎年一人、続けて頂ければと思います。次に恒久基金でベネファクターと呼ばれています。恒久基金に少なくとも1000ドル以上を寄付した方がベネファクターとなります。通常1000ドル以上の寄付者はベネファクターの認証状を受ける権利があります。地区としましては、各クラブに会員20名~25名当り1名のベネファクターをお願いしており、この恒久基金の目的は、財団の堅実な未来を築くという目的で1982年に創立されております。この寄付によって財団の未来は確かなものとなります。恒久基金は投資利益だけを事業に使い、基金には手をつけません。資金には手を付けず、投資利益のみを3年後の奉仕資金として活用します。配分も年次寄付と同じで、DDF50%、WF50%です。年次基金は財団のプログラムを支え、恒久基金は明日へのプログラムを安定したものにします。この年次寄付との違いをロバートドース元RI会長は「年次寄付は、毎日庭に水を撒き、花々に水分を供給するようなもので恒久基金はいつでも水が撒けるように十分な水を用意している貯水池のようなものです」言っております。これは財団の積立定期預金のようなもので、将来の大きな事業のためにという事です。2025年に10億ドルを目標に募って去年の9月迄で7億5000万ドルが集まっています。この恒久基金の中に、遺贈基金、慈善年金の基金等があります。又アーチ・クランク・ソサエティというのがあります。これは寄付合計が25万ドル以上になりますと、創始者のアーチ・クランクの名前に因んでその資格が得られます。因みに2650地区では2名の方がおられます。次に3つ目の使途指定寄



付であります。これは、予め使い道を決めて寄付をするものでポリオプラスがその代表例となります。寄付の説明は以上ですが、他に皆さんにお願いしているのは、ロータリークレジットカードの入会と、使用でございます。これは買い物をして頂いた金額の0.3%がロイヤリティとしてポリオ基金に寄付されます。ゴールドカードは10500円/年で、うち3000円がポリオ基金となります。そして今年から新たにビジネスカードが発行されました。普通に買い物をして奉仕活動に参加できるというカードの利用も協力であると思います。今説明させて頂きました寄付全てが税制上の優遇措置の対象となっておりその辺りも含めてお考え頂ければと思います。このようにロータリーでは色々な寄付があります。この寄付行為を通じてロータリアンが世界で良い奉仕を望んでいる証ではないでしょうか。私達は少し自身の浪費を抑えて財団に寄付する事により世界中のロータリアンと奉仕の喜びを分かち合い次の世代を育成できる事はロータリーの一会員としての積み重ねであります。その為にもクラブ単位の親睦と友情と奉仕の積み重ねが大切な事ではないでしょうか。クラブライフが楽しくなければロータリーを続ける事も困難であります。米山や財団といった個人のポイントとなる寄付行為の真の目的が理解できません。しかし寄付による実践によって、奉仕の喜びを理解できるのではないのでしょうか。アメリカの人間性心理学者、AHアスローの人間の欲求では5段階があるといわれています。それは、生理的要求、安全的要求、愛情的要求、尊敬的要求です。

そして、これら4つの要求の上に立った真の喜びは生甲斐を求める自己実現の要求です。しかし今、日本の世の中は、経済的、物質的に満たされた生活であっても、心の充足がなければ本当の幸せがありません。それは、幸せや喜びはお金で買うことが出来ないからです。それでは人の心を満たす本当の喜びとはどういうものなのでしょう。

よく喜びには、3つあると言われます。

- 1) 自分の欲しいものが手に入った時の喜び、自分の願いが叶った時の喜びであり、プレゼントをもらった時の喜び、「してもらふ喜び」です。
- 2) 自分のしたいことが「出来た喜び」
自分が計画企画したことが達成した時の、達成感、成就感。
- 3) もう一つは、人の幸せの為に尽くす喜び「させてもらふ喜び」です。
自分は苦労して汗を流しても、人々の喜ぶ姿を見て、心の底から湧いてくる喜び、それは奉仕の喜びであり、社会貢献の喜びであると思います。

深い所で人は皆、繋がっています。この世に一人でも不幸な人がいる限り財団の使命は続きます。自分が少しでも人の為に役立っていると感じられた時こそロータリアンとしての意義があるのではないのでしょうか。先月は第4組のIMが開催され、東日本大震災の災害復興支援を取り上げられ、素晴らしいフォーラムが開催されました。その時、財団の災害復興支援を使った色々な支援を聞かせて頂き私の脳裏に蘇ったものがございます。それは、あの震災の時、被災者の人たちがとった、あの冷静な慎みある行動がマスコミを通じて世界の人たちを感動させた事です。それは本来の日本人が持ち合わせていた、そして現在の私達がどこかに置き忘れてきた大和魂ではなかったかと思えます。それは古事記の時代より面々と伝わってきた和の精神を中心とした、お互いが譲り合い、そしてお互いが助け合おうとする、互譲・互助の精神作用ではなかったかと思えます。日本人として、いやロータリアンとして何が出来るのか、何をなすべきかを問われれば、「世界で良い事をしよう」という財団の目標に向かって互譲・互助の精神を発揮して頂き、「人の幸せの為に尽くす喜び」「自己実現の真の喜びを」を心の底から感じて頂き、会員一人ひとりの財団に対する意識をより高めて頂き、積極的な寄付と奉仕のご支援をお願いするものです。そして、皆様から提供頂きます貴重な寄付で様々なプロジェクトを実行していくのが、私たちロータリアンであり、私たちの所属するロータリークラブであります。是非、有意義なプロジェクトをお考え頂きまして、寄付をして頂くと同時に、有効に使う事も考えて頂くことをお願いして終わらせて頂きます。

(2013~2014) 奈良大宮ロータリークラブ第2回親睦ゴルフコンペ



平成25年11月4日（月・祝）

場所 八重桜カントリー倶楽部

参加者

小西 敏文、有井 邦夫、矢追 家麻呂、富川 悟、楠下
重郎、中條 章夫、武藤 廣茂、
石野 捨雄、渡辺 英孝、計良 隆司、森山 斗福、増井
義久、山本 尚永、西口 栄一、
濱田 英資、市田 富久夫、野崎 隆男、森 完二、辻本
和弘、平方 貴之、谷川 千代則、
中奥 雅巳 懇親会 植倉一正

優勝：平方 貴之



準優勝：中奥 雅巳



3位：中條 章夫



八重桜賞：谷川 千代則



本日計 104,000円 累計 1,414,000円

RI第2650地区 ガバナーノミニー 中澤忠嗣様、2015-2016年度幹事長予定者 田中俊介様、
2015-2016年度副幹事長予定者 佐野剛一様（京都南RC）
北河原公敬ガバナーエレクトに敬意を表して。奈良大宮ロータリークラブの
皆さん、今後共、よろしくお願い致します。

RI第2650地区 財団資金推進委員会 副委員長 杵村喜芳 様（大和高田RC）
本日はお世話になります。又、財団へのご協力 感謝
小西敏文 君 財団資金推進委員会副委員長杵村様 本日の卓話宜しく申し上げます
植倉一正 君 杵村財団資金推進委員会副委員長様、本日はお忙しい中、卓話にお越いただき
ありがとうございます。

北河原公敬君 中澤ガバナーノミニー、田中地区幹事長予定者、佐野副幹事長予定者のお三
人のご来訪を歓迎申し上げます。私どもの年度には是非共ご支援賜われます
ようお願い申し上げます。

有井邦夫 君 中澤GN、田中幹事長予定者、佐野副幹事長予定者ようこそ、よろしくご指
導下さい。杵村さんの卓話よろしく！

武藤廣茂 君 中澤ノミニー、田中幹事長予定者、佐野副幹事長予定者、ようこそお見え頂
きました。ごゆっくりして下さい。

宮西正伸 君 先日開催の奈良県会員増強会議には富川副会長、中條増強委員長をはじめ、
5名の入会3年未満の会員様、ご出席有り難うございました。

北神徳明 君 本日会員の皆さまに配られましたロータリーの友11月号表紙の写真、ご覧に
なりましたか。奈良公園にある鷺池（あぎいけ）の浮見堂でございます。
2590地区横浜西RCの麻生繁さんが2年前に奈良国立博物館で開かれた正倉院展
に来られた時撮影された写真でございます。この写真が全国ロータリアンの
方々に見ていただけたという事は、奈良にとってニコニコ、奈良大宮RCに
とってもニコニコ

濱田英資 君 金曜日に10/26の「労働に学ぶ」の生徒さんからの感想文が届きました。生徒
さんの真剣さが伝わり、心温まる気持ちになりました。35周年実行委員の皆
さん、改めて、御礼申し上げます。ありがとうございました。

多田 廣 君 酷暑と天候不順の夏が去り快適な秋となりやれやれです。
梅谷裕規 君 33回目の結婚記念日すばらしいお花を自宅へお届けいただきありがとうございます
いました。妻が大変感動し、おかげで夫婦の距離が縮まりました。

森 一紀 君 先日は結婚祝いのお花ありがとうございます。私は忘れてましたので叱ら
れましたが。

倉田智史 君 結婚記念日のお花を頂きましてありがとうございました。

平方貴之 君	昨日の親睦ゴルフコンペでは、ハンディをたくさんいただいていたおかげで、初優勝させていただきました。有難うございました。
中條章夫 君	昨日の大宮ゴルフコンペで3位になりました。次回は1位になります。
石野捨雄 君	昨日クラブのゴルフコンペに参加させて頂き、18ホールプレー出来ました。神様に感謝いたします。
中奥雅巳 君	昨日の親睦コンペありがとうございました。
谷川千代則君	小西会長昨日はお世話になりありがとうございました。
矢追家麻呂君	ニコニコ協力
中村信清 君	ニコニコ協力
多田 実 君	ニコニコに協力
森下泰行 君	ニコニコに協力
渡辺英孝 君	ニコニコ協力
森山斗福 君	ニコニコ協力
門脇伸幸 君	ニコニコ協力
西口栄一 君	ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

11 月

■ 榎原ロータリークラブ ■

- ・ 11月29日（金）・・・あすかロータリークラブとの合同例会の為、変更。

日時：11月28日（木） 12：30～

※ビジター受付は11月29日（金）12：00-12：30まで、榎原ロイヤルホテルフロント横にて行います。

12 月

■ 生駒ロータリークラブ ■

- ① 12月4日（水）・・・例会場変更。

時間：18：00～

場所：アントレいこま①R階

- ② 12月25日（水）・・・家族親睦クリスマス例会の為、日時・場所変更。

日時：12月22日（日） 18：00～

場所：シェラトン都ホテル

1 月

■ 生駒ロータリークラブ ■

- ③ 1月1日（水）・・・定款第6条第1節(C)により、休会。

- ④ 1月8日（水）・・・新年例会の為、例会場変更。

時間：18：00～

場所：あやめ館 TEL：0742-45-0185

※①④は通常の例会受付となり、ビジターフィは①3,000円、④4,000円です。

②③はビジター受付を行ないません。

次週の例会

平成25年11月19日（火）

卓話 株式会社チクマ 環境推進室 室長 浅野秀雄 様

「循環型社会形成に向けた当社の環境事業」